

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		特別支援教育支援員の配置				所管	教育委員会 教育支援館		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	196	計画事業名	特別支援教育の推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進							
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実 [68]							
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区教育委員会非常勤支援員設置要綱				
	事業対象	区内幼小中学校・区内保育園・石浜橋場こども園に通う幼児・児童・生徒							
	事業目的	特別な配慮を要する幼児・児童・生徒の安全を確保し、学校園の円滑な運営を図る。							
	事業内容	特別な配慮を要する幼児・児童・生徒が在籍する区立幼稚園・こども園、保育園、小・中学校に対し、特別支援教育支援員(非常勤職員)の配置を行う							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	支援員配置数(幼稚園、こども園、小中学校) 校・園			33	32	33	32	
		支援員配置数(保育園・こども園) 園			11	-	-	11	
	成果指標	延配置日数(幼稚園、こども園、小中学校) 日			16,000	7,309	8,377	15,348	
		延配置日数(保育園・こども園) 日			12,000	-	-	11,248	
	決算額 (単位：千円)				(148,300)	(152,348)	(229,178)		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				(146,588)	(148,186)	(219,168)	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				(13,294)	(15,618)	(17,230)	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				(1,020)	(1,040)	(1,040)	
		総経費				(160,902)	(164,844)	(237,438)	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				(9,634)	(9,450)	(71,649)			
一般財源 (区負担額)				(151,268)	(155,394)	(165,789)			
前年度から改善した事項		保育園に対しても特別支援教育支援員を配置した。また、研修支援専門員による支援巡回訪問を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	学校園からの支援員配置要請が増加傾向にあるため、学校経営に対する支援のさらなる充実が必要である。						
	効率性	3	関係課及び学校園等と連絡を密に取ることにより、特別支援教育支援員配置の事業が効率的な配置が行われた。						
	手段の適切性	4	特別支援教育支援員を教育支援館で募集し、書類選考・面接の上、各校(園)に配置する現在の方法は適切である。						
	目的達成度	3	学校園からの支援要請に基づき、適時適切な支援員の配置が行われた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
特別支援教育支援員の配置を区立保育園にも拡大し、事業の充実を図った。また、学校園へ訪問し、支援員と対象児童・生徒の現状を把握することにより、より適切な配置に努めた。							維持		